

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

鴨志田地域ケアプラザが管轄する中里北部地区（鴨志田町、寺家町、たちばな台1丁目、2丁目、成合町）の総人口は15,022人で、世帯数は6,552世帯。昭和40年頃の宅地開発により建てられた、大型団地や比較的新しい住宅地が広がっている区分と、農業を営むエリアに区分できる。現在中里北部地区の高齢化率は約28.3%で、青葉区全体と比べて約7%高い値となっている。（データはいずれも2019年9月現在）

地域福祉保健計画や地域ケア会議等での意見交換により挙がってきている、地域の活動者の高齢化（次の世代の担い手不足）、地域での見守りの取り組み方などの課題に対して、この地域の強みである住民の自助・互助の意識の高さを活かすネットワークを作っていく。昨年度から始動した「気づきの和連絡会」を基点として、地域住民をはじめ区役所や区社会福祉協議会等関係機関と協働。地域の特色でもある大学2校との連携を深めながら、子どもに地域との関わりを意識してもらえるよう小・中学校にも働きかけ、防災・介護予防・見守り・ボランティア等に繋がる活動を目指す。

ケアプラザとしても内外の場の提供、イベントの開催、身近な相談窓口としての機能を充実させて、多くの住民が利用しやすい仕組みづくりを引き続き考えていく他、地域の誰もが安心して暮らし続けられるよう、既存の地域の活動や場にも積極的に足を運び、現状を引き続き把握し、課題解決に向けて地域住民と一体となって取り組んでいく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動の担い手を増やすために、地区内の大学も含めて地域貢献について意見交換をしながら、連合町内会をはじめとした地域の関係組織、区役所・区社会福祉協議会、学校関係者、施設と連携を目指します。地域活動への理解を深められるよう情報共有の方法を考える機会を作り、学生も含め若い世代との接点を見出し協力依頼をしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の社会資源等について情報発信・共有ができるように、住民に場の必要性を伝え、協力が得られるよう意見交換会を開きます。住民それぞれが徒歩で行ける範囲に場をつくる事を目指し、そのために「気づきの和連絡会」や地域ケア会議、地区別推進会議・連合等の地区の会議等を活用していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民が障がい児・者を理解し、親睦が持てる機会の場として、パンやクッキーの販売をケアプラザの情報ラウンジで定期的実施します。開催を広報誌やチラシ等で広く地域に回覧して、新しい人材の発掘に繋げ、ケアプラザの機能が広く地域に伝わるような工夫をしていきます。障がい児・者専門支援施設と連携し当ケアプラザの一室を使用した出前サロンを継続的にこない、情報収集やニーズの把握に繋げていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症について、正しく理解し早期発見・対応に繋げていくために、地域への普及啓発等を実施します（サポーター養成講座の開催や介護者のつどいで周知等）。地域住民の他、郵便局や新聞社、銀行等とも連携し、把握した対象者に対して認知症初期集中支援チームを活用したり、医療機関や区役所と連携したりして対応していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住み慣れた地域でいつまでも心身ともに健康で過ごせるように、歩いていける身近な場所で、地域の医療機関・介護事業所との多職種連携による事業（健康イベント交流会）・講座（ハマトレ）に取り組みます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の課題解決に向けて個別や地域のケア会議を活用していけるように、包括カンファレンスや地域の集まり等で会議の目的を周知し、事業所や関係組織、参加者それぞれの立場から地域課題を共有できるように取り組みます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

第4期地域福祉保健計画の中里北部地区別計画の策定において、連合町内会、地区社協、民生委員・児童委員協議会、区役所、区社協等参加者と地域の課題を共有。「気づきの和連絡会」の活動は継続しておこない、R2年度はあおば地域サポート補助金を申請し交付を受けた。作成物に関しては担当エリア内の大学と協働しシンボルマークのデザイン決めに取り掛かっている。R3年度には作成物を完成させ、連絡会の活動のより一層の周知を目指す。

住み慣れた地域で多世代が暮らすために、学校・町内会・新聞店で認知症サポーター養成講座を実施・計画中、介護予防に向けた健康サポート講座やハマトレをインターネットも活用しながら複数回実施、青葉区障がい者後見の支援室 ほつぷと協働で支援者向けの講座を開催、青葉区生活支援センター ほつぷとサロンと協働での出前サロン開催、青葉区基幹相談支援センター あおば地域活動ホームすてっぷとの同行訪問も実施した。

挙げた目標に対して、感染防止対策を講じながらも具体的に事業・活動を前向きに進めることができた。

□ 区からのコメント

・大学連携について、地域主体で行えるような工夫をしていただくなど、若い世代の担い手発掘進めていただきました。地域の思いと大学とのコーディネートをしていただきながら、「気づきの和」などの場を活用するなど、引き続き一体となった地域づくりをお願いします。また、地区別推進会議でも地域の方から意見があがっている通り、大学のみならず、小学校・中学校との連携も重要になってきています。学校との連携も引き続き進めていただければと思います。

・「気づきの和連絡会」で横の繋がりができてきていると思います。今後、それぞれができることが地域に周知されていくと新たな活動に結びついていくと思います。

大学や企業との連携など、地区別計画を活用しながら地域と一緒に計画を推進できる年になるよう、引き続き区・区社協・ケアプラザで協力して、地福を活用していけたらと思います。

・新型コロナウイルス感染症拡大のため、企画していた講座の変更を余儀なくされた1年となりましたが、コロナ禍でできることを考えていただきました。新たな講座として、シナプソロジー認知症予防講座や膝痛予防の講座等の開催。コロナ過ではありますが、参加者の皆さんは、講座を楽しみにされていました。講座に参加することで、閉じこもり予防となり、社会参加、そしてつながりますね。介護予防にとって重要なポイントです。ぜひ、次年度も時世に合わせてながら、事業展開をしていただくことを期待しています。

・認知症施策ワーキングへの参加と積極的なヒアリングをしていただきありがとうございました。ヒアリングから統計的に青葉区の地域性も把握できることができました。ケアプラザの活動と連動できるよう進めていきますので、引き続きご協力をお願いします。

・小学校での認知症サポーター養成講座では受講した小学生のCP認知率がほぼ100パーセントでした。地域に根付いた活動をしていることが感じられました。エリアのキャラバン・メイト同士の連携ができると、活動の場が広がっていくのではないかと期待します。

・包括エリア地域ケア会議については今年度の個別地域ケア会議で見えてきた課題に対して開催していけるよう、年度をまたいで長期的な見通しをもって対応してもらっています。

令和2年度 横浜市鴨志田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、事業所、関係者を問わず、公正・中立の立場として必要な情報を提供し、サービスを利用する際には利用者、家族の選択に合致したサービスが適切に提供されるよう各関係機関と連絡調整していきます。	・認知症対応、事故発生時の対応に関してはマニュアルに沿って迅速に対応できるよう保管場所等について明確にします。 ・個人情報の取り扱いについて入職時、年に1回以上の研修を実施し、知識を深め、意識向上を図っております。郵送・FAX等の個人が特定できる内容を提供する際にはダブルチェックを行い、情報漏洩防止に努めます。
実績	公正・中立性の意識を強く持ち、相談対応時等も複数の情報提供を行ないながら、利用者が自己選択できるよう取り組みました。また事業者情報の提供方法について、職員間でも情報を共有しました。	全職員を対象とした研修を年2回開催するほか、入職時研修、職員会議や朝礼での情報共有、注意喚起を行ないました。また、郵送時・FAX送信時の際には細心の注意を払い、ダブルチェックを徹底しています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、身体状況や対象者自らの選択に基づき、介護予防・自立支援に向けたフォーマル・インフォーマルサービスを包括的・効率的に実施できるように支援します。	利用者が住み慣れた自宅、地域で生活における支障を最小限にとどめ、永く継続できるように利用者、家族の意向、心情の変化を細かく把握し、サービス事業所、地域包括支援センター、区役所と密に連携し、自立支援に向けた取り組みを行います。担当職員が不在の時でも対応ができるよう日頃から職員間の連携を密に行ってまいります。
利用料金・実費負担		
職員体制	管理者(常勤)1名・保健師(常勤兼務)1名・主任ケアマネジャー(常勤)1名・社会福祉士(常勤)1名	管理者(常勤兼務)1名・介護支援専門員(常勤兼務)1名・(非常勤)2名
契約者数	91名	41名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者ご家族の要望に迅速に対応し、地域での交流を行いながら、在宅生活を長く続けられるように支援する。 ・自立支援を常に考えながら、自己選択のできる機能訓練を多く取り入れたプログラムの提供をおこなっていきます。自己決定の難しいご利用者にも出来るだけ人との関わりを多くして、充実したサービス提供をおこないます。レク＝選択機能訓練。 ・利用者が多くの方と社会交流をもてるように、地域ケアプラザの特性を活かしながら、ボランティアとの交流を深める場を提供していきます。ボランティア依頼をこちらから働きかける。 ・新型コロナウイルスなど感染症対策を行い、職員・利用者ともに注意を呼び掛けながら運営を行っていきます。
実施体制	<p>【実施日数】週6日・祝日含む(月～土)</p> <p>【提供時間】9:45 ～ 16:00</p> <p>【定員】35名</p>

利用料金・実負担	通常規模通所介護費(1回)		単位数	利用者負担額			説明等
				(円) 1割負担	(円) 2割負担	(円) 3割負担	
	基本額	要介護 1	575	617	1,233	1,850	1日につき
		要介護 2	679	728	1,456	2,184	
		要介護 3	784	841	1,681	2,522	
		要介護 4	888	952	1,904	2,856	
		要介護 5	993	1,065	2,129	3,194	
	加算額	入浴介助加算	50	54	108	161	1日につき
		認知症加算	60	65	129	193	1日につき
		サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	6	7	14	20	1日につき
		介護職員処遇改善加算Ⅰ	介護報酬総単位数(基本額+各種加減算)×5.9%(1単位未満の端数四捨五入)×10.72				
		介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ	介護報酬総単位数(基本額+各種加減算)×1.0%(1単位未満の端数四捨五入)×10.72				
	介護予防通所介護費(1月)		単位数	利用者負担額			説明等
				(円) 1割負担	(円) 2割負担	(円) 3割負担	
	基本額	要支援 1	1,655	1,800	3,600	5,400	1月につき
		要支援 2(週1回)	1,655	1,800	3,600	5,400	
		要支援 2(週2回)	3,393	3,689	7,378	11,067	
	加算額	サービス提供体制強化加算(Ⅱ) 要支援 1	24	26	52	78	1月につき
		サービス提供体制強化加算(Ⅱ) 要支援 2(週1回)	24	26	52	78	1月につき
		サービス提供体制強化加算(Ⅱ) 要支援 2(週2回)	48	52	103	155	1月につき
		介護職員処遇改善加算Ⅰ	介護報酬総単位数(基本額+各種加減算)×5.9%(1単位未満の端数四捨五入)×10.72				
		介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ	介護報酬総単位数(基本額+各種加減算)×1.0%(1単位未満の端数四捨五入)×10.72				
		運営基準に定められたその他の費用(利用者の希望による)					
昼食代(おやつ代含む)		1食 750円					
教養娯楽費		実費(利用者の希望により)					
職員体制	管理者(常勤兼務)1名・生活相談員(常勤兼務)3名・看護職員(非常勤兼務)3名・機能訓練指導員(非常勤兼務)3名・介護職員15名(常勤兼務)2名・(非常勤兼務)13名						
契約者数等	【延べ利用者数】 6,391名						
	【契約者数】 58名						

令和2年度「鶴志田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,676,575	100,000	18,776,575	19,150,357	△ 373,782	横浜市より 補正額はWi-Fi整備費(追加配布)
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	494,080	△ 494,080	
雑入	0	0	0	36,457	△ 36,457	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	36,457	△ 36,457	
その他			0	0	0	
その他	△ 3,990,000		△ 3,990,000	△ 3,990,000	0	施設利用料相当額控除
収入合計	14,686,575	100,000	14,786,575	15,690,894	△ 904,319	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,713,000	0	10,713,000	11,754,774	△ 1,041,774	
本俸	8,448,000		8,448,000	9,198,935	△ 750,935	所長1/8名、コーディネーター1名、サブコーディネーター4名
社会保険料	624,000		624,000	1,030,576	△ 406,576	
手当計	1,550,000		1,550,000	1,382,704	167,296	
健康診断費	35,000		35,000	50,738	△ 15,738	健康診断、インフルエンザ予防接種
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	50,000		50,000	86,258	△ 36,258	横浜市社会福祉協議会共済掛金
その他	6,000		6,000	5,563	437	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	1,000,960	0	1,000,960	557,907	443,053	
旅費	7,000		7,000	3,518	3,482	会議等参加時交通費
消耗品費	45,000		45,000	57,792	△ 12,792	コピー用紙、プリンタートナー、事務用品、日用品
会議謝礼金	0		0	0	0	
印刷製本費	58,000		58,000	94,333	△ 36,333	鶴めーる印刷、資料等コピー
通信費	120,000		120,000	114,589	5,411	電話料金、提出物郵送
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	8,400	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	8,400		8,400	8,400	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	4,000		4,000	3,730	270	個人情報漏洩、感染症、業務中傷害
職員等研修費	0		0	1,125	△ 1,125	
振込手数料	10,000		10,000	821	9,179	事業講師料等振込
リース料	100,000		100,000	196,138	△ 96,138	コピー機リース、AEDリース、玄関マットリース、PCリース
手数料	1,000		1,000	15,240	△ 14,240	
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	地域自治会等協力費
その他	627,560		627,560	62,221	565,339	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、区社協会費他
事業費	392,000	0	392,000	589,840	△ 197,840	
運営協議会経費	42,000		42,000	3,836	38,164	予算:指定額
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	350,000		350,000	586,004	△ 236,004	
その他			0	0	0	
管理費	5,239,575	0	5,239,575	4,912,826	326,749	
光熱水費	3,643,575		3,643,575	3,228,640	414,935	
清掃費	751,000		751,000	691,757	59,243	
機械警備費	320,000		320,000	321,183	△ 1,183	
設備保全費	525,000	0	525,000	437,492	87,508	
空調衛生設備保守	0		0	21,899	△ 21,899	
消防設備保守	130,000		130,000	58,397	71,603	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	75,000		75,000	33,092	41,908	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	320,000		320,000	324,104	△ 4,104	
共益費			0	0	0	
その他			0	233,754	△ 233,754	植栽剪定・ごみルート回収
修繕費	474,000		474,000	424,811	49,189	予算:指定額
公租公課	857,040	0	857,040	857,040	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	857,040		857,040	857,040	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	433,290	△ 433,290	Wi-Fi整備費用
支出合計	18,676,575	0	18,676,575	19,530,488	△ 853,913	
差引	△ 3,990,000	100,000	△ 3,890,000	△ 3,839,594	△ 50,406	

自主事業費 収入	1,000,000	0	1,000,000	494,080	505,920
自主事業費 支出	1,350,000	0	1,350,000	586,004	763,996
自主事業 収支	△ 350,000	0	△ 350,000	△ 91,924	△ 258,076

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	48,000	0	48,000	36,457	11,543	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	8,400	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	39,600	0	39,600	28,057	11,543	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「鴨志田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,363,723		23,363,723	23,363,723	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	29,312,723	0	29,312,723	29,312,723	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,534,000	0	25,534,000	23,941,561	1,592,439	
本俸	14,517,000		14,517,000	13,668,288	848,712	所長3/8名、包括3職種、地域支援1名
社会保険料	3,830,000		3,830,000	3,116,938	713,062	
手当計	6,684,000		6,684,000	6,657,974	26,026	
健康診断費	42,000		42,000	41,662	338	健康診断、インフルエンザ予防接種
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	416,000		416,000	395,512	20,488	横浜市社会福祉協議会共済掛金
その他	45,000		45,000	61,187	△ 16,187	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	1,000,000	0	1,000,000	769,648	230,352	
旅費	10,000		10,000	8,845	1,155	会議等参加時交通費
消耗品費	228,000		228,000	148,906	79,094	コピー用紙、プリンタートナー、事務用品、日用品
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	47,000		47,000	83,874	△ 36,874	資料等コピー
通信費	116,000		116,000	101,029	14,971	電話料金、提出物郵送
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	2,238	2,762	個人情報漏洩、感染症、業務中傷害
職員等研修費	3,000		3,000	1,125	1,875	
振込手数料	12,000		12,000	852	11,148	事業講師料等振込
リース料	36,000		36,000	240,778	△ 204,778	コピー機リース、AEDリース、玄関マットリース、PCリース
手数料	0		0	14,240	△ 14,240	
地域協力費	0		0	0	0	地域自治会等協力費
その他	543,000		543,000	167,761	375,239	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、区社協会費他
事業費	1,299,000	0	1,299,000	775,282	523,718	
協力医	630,000		630,000	546,000	84,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000	0	200,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	149,934	4,066	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	79,348	235,652	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	1,353,723	0	1,353,723	1,305,935	47,788	
光熱水費	961,023		961,023	858,245	102,778	
清掃費	200,000		200,000	183,883	16,117	
機械警備費	84,000		84,000	85,377	△ 1,377	
設備保全費	108,700	0	108,700	116,292	△ 7,592	
空調衛生設備保守	0		0	5,821	△ 5,821	
消防設備保守	15,000		15,000	15,523	△ 523	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	8,700		8,700	8,796	△ 96	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	85,000		85,000	86,152	△ 1,152	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	62,138	△ 62,138	植栽剪定・ごみ回収ルート
修繕費	126,000		126,000	112,919	13,081	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	29,312,723	0	29,312,723	26,905,345	2,407,378	
差引	0	0	0	2,407,378	△ 2,407,378	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	669,000	0	669,000	229,282	439,718	
自主事業 収支	△ 669,000	0	△ 669,000	△ 229,282	△ 439,718	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 鴨志田地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,000	2,120	-1,120	3,000	2,150	850	8,000	4,487	3,513	65,000	52,271	12,729	1,300	1,406	-106
	その他	0	0	0	0	0	0	1,000	712	288	5,600	6,082	-482	140	0	140
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利用者当利用料収入			0			0			0	4,000	4,738	-738	140		140
	受託収入			0			0	1,000	566	434			0			0
				0			0			0			0			0
	修繕費追加配賦			0			0			0		373	-373			0
	その他			0			0		146	-146	1,600	971	629			0
	収入合計(A)	1,000	2,120	-1,120	3,000	2,150	850	9,000	5,199	3,801	70,600	58,353	12,247	1,440	1,406	34
	支出	人件費			0			0	8,250	7,683	567	52,140	52,616	-476		
事務費				0			0	500	755	-255	10,000	6,628	3,372			0
事業費				0			0	250	188	62	5,200	1,613	3,587			0
管理費				0			0			0	4,700	5,068	-368			0
その他		750	1,143	-393	2,500	2,274	226	0	0	0	0	89	-89	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0		89	-89			0
消費税				0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料		750	1,143	-393	2,500	2,274	226			0			0			0
				0			0			0			0			0
その他				0			0			0			0			0
支出合計(B)	750	1,143	-393	2,500	2,274	226	9,000	8,626	374	72,040	66,014	6,026	0	0	0	
収支 (A) - (B)	250	977	-727	500	-124	624	0	-3,427	3,427	-1,440	-7,661	6,221	1,440	1,406	34	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業報告書

■事業

- 1：地域活動交流事業
- 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業
- 4：共催（1と2）
- 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3）
- 7：共催（1と2と3）

■事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者
- 2：障害児・者
- 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年
- 5：地域
- 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	16	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	現介護者や介護経験者がお互いの悩みや体験を話し、共感・共有し合うこと。情報交換をおこなうことを目的とします。	5:地域	1・6	茶話会形式で、介護者・介護経験者など包括職員などが悩みや体験を共有し合います。 (8月・12月・3月を除く毎月第4木曜日に開催。年9回)	8	60
2	出張相談	29	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主にたちばな台地区の住民の介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の相談の受付を目的とします。	5:地域	1	たちばな台地区の地域住民(主に高齢者)の身近な相談場所として、介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の受付を行います。 (毎月第1火曜日に実施。)	10	7
3	鴨ちゃん健康クラブ	27	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主にたちばな台地区の住民の介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の相談の受付を目的とします。	1:高齢者	5	体操・口腔ケア・外出行事等を参加者も企画に関わり、活動を通して、同年代の仲間づくりにもなります。 (月1回)	9	158
4	認知症サポーター養成講座	28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症への理解を深め、地域全体での見守り体制を構築していきます。	5:地域	4・5	主に地域住民や担当エリア内すべての小中学校を対象に、認知症の病識や認知症状が見られる方への対応方法などを伝えていきます。 (昨年実施した団体については今年も引き続き年1回実施。)	1	68
5	鴨志田ノルディック	27	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	元気づくりステーションでスタート。地域の高齢者の健康づくり。地域の仲間づくり。	1:高齢者	5	毎月2回、ケアプラザに集合してから外で活動を行う。介護予防を目的に年に数回ケアプラザ内で「栄養」、「口腔ケア」の講座を行う。	9	105
6	ボランティア・事業所「情報交換会」	令和2	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	インフォーマルサービス関係者と事業所の顔の見える関係づくり	1:高齢者	5・6	年1回	1	31
7	中里北部「ちよこボラ」	23	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとを住民で解決する取り組みを支援する。	5:地域	1・2・6	随時受付、支援をしている他、年4回の会議	9	75
8	悠たみのりサロン	26	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域住民の孤立化を防ぎ、関係を深める目的で行います。住民による講座、食事作りも一緒に参加型のサロンです。	1:高齢者	5	月1回 毎月第4水曜日15:00～18:00	7	74
9	はまちゃん体操	27	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	毎週一回、ラウンジを利用して、健康体操を行います。実施後も開放し、ボードゲームやトランプなど思い思いに過ごせる交流の場を提供していきます。	1:高齢者	5	月4回 毎週火曜日10:10～11:00	18	158
10	かもマチ食堂	28	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	子どもから大人まで集まる、異世代交流の場として開催。地域住民が町の先生として、子供たちに調理や遊びを提供し、住民の孤立化を防ぐ取り組みです。	5:地域	5	月1回 15:00～19:00	18	89
11	鴨志田俳句会	28	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域住民同士の仲間づくり、ボランティア活動につなげる目的で開催します。参加者が地域で活躍できるようきっかけづくりも行います。	1:高齢者	5	毎月1回 毎月第2火曜日 13:00～16:00	8	44
12	鴨志田囲碁倶楽部	18	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	囲碁を通して、住民の知り合うきっかけ、親睦を深める目的で開催します。参加者による教室の企画・運営も行い、ボランティア活動を拡げていきます。	1:高齢者	5	月4回 毎月第2、第4日曜日 13:00～17:00 毎月第1、第3火曜日 13:00～18:00	12	126
13	デイサービス ひろがりサロン	17	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域の方や民生委員が連携して地域の中高齢者の方の居場所づくりを行う。	1:高齢者	5	介護保険に関係なく利用できる高齢者向けのサロン。地域の人がボランティアとして登録し、見守りが必要な高齢者に談話、体操、昼食の提供、散歩、誕生会、唄、遠足他年間様々な活動を取り入れて互いに支え合うことを具現化する。見毎月3回～4回(内数回行事も含む)	41	556
14	ザ・オシャベリサロン	30	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	主に高齢者の茶話会として行ないます。集まりを通して、介護予防に関する情報発信をしていきます。	1:高齢者	5	ハマトレ、ボードゲーム、昼食会を通して、ご近所の情報交換、同年代の仲間づくりに繋がります。 (毎週火曜日 はまちゃん体操後11:00頃～)	29	140
15	唄声風歌	17	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	歌唱をきっかけに住民の知り合う場、交流が持てる内容で行います。毎回、茶話会の時間を設けて情報交換もできるように実施していきます。	1:高齢者	1	月2回毎月第1土曜日13:00～15:30 毎月第3木曜日13:00～15:30	1	3
16	布あそび	17	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	裁縫をきっかけに地域住民の仲間づくりとして行います。作品の準備は参加者もできる範囲で行い、手作りの会として開催します。	1:高齢者	1	月1回 毎月第一火曜日9:30～11:30	21	104
17	体操教室ひまわり	18	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	介護予防、同年代の仲間づくりを目的に行います。地区の保健活動推進員の協力を得ながら、高齢者の孤立化を防ぎます。	1:高齢者	5	月2回 毎月第1、第3水曜日13:30～15:00	20	157
18	鴨のお茶の間	19	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民同士の仲間づくり、ボランティア活動につなげる目的で開催します。参加者が地域で活躍できるようきっかけづくりも行います。	1:高齢者	5	月1回 毎月第1、第3金曜日13:30～15:00	9	79
19	笑和会	19	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性対象の調理実習を通して、地域で活躍できるよう、ボランティア団体の紹介や地区の行事等を紹介しながら、ボランティア活動につなげていきます。	1:高齢者	1	月1回 毎月第4火曜日 10:00～13:00	5	24
20	鴨のお楽しみ会(折り紙)	20	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	折り紙、クラフト等作品作りをきっかけに、住民同士の交流をはかる場として行います。参加後に地域のサロンなどで学んだことを披露できるよう、適宜活動紹介も行っていきます。	1:高齢者	4・5	隔月1回第一木曜日	5	27
21	鴨志田ウォーキングクラブ	23	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	健康維持、地域住民の仲間づくり、情報交換の場として開催します。コース検討から実施、親睦会を参加者が関わりながら行っていきます。	1:高齢者	5	毎月1回第2水曜日	9	62
22	畑プロジェクト	23	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行います。季節ごとに計画表、作業表を参加者が作成、地域のお祭りやサロンにも参加してボランティア活動へ促していきます。	1:高齢者	4・5	月4回主に火曜日(その他必要に応じて随時)	93	397
23	かも☆ん	25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て世代の親子のひろば。参加者同士が同じ空間をともに過ごすことで子育てのヒントがもらえたり、お友達ができたり、母親の孤立化を防ぎます。	3:養育者及び乳幼児	5	月2回 毎月第1、第3火曜日 10:00～12:00(祝日は休み)「あおぼふれあいの助成金」の配分を受けて実施	31	449
24	歴史さんぽを楽しむ会	26	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の歴史を学び、町歩きを行います。参加をきっかけに地区の行事や活動に関心を持ち、ボランティア活動で発展できるよう活動紹介も行っていきます。	1:高齢者	1・5	概ね偶数月で隔月1回 第一月曜 13:30～	1	19

- 事業
- 1: 地域活動交流事業
 - 2: 地域包括支援センター運営事業
 - 3: 生活支援体制整備事業
 - 4: 共催(1と2)
 - 5: 共催(1と3)
 - 6: 共催(2と3)
 - 7: 共催(1と2と3)

- 事業の性質
- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
 - 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

- 主な対象者、従たる対象者
- 1: 高齢者
 - 2: 障害児・者
 - 3: 養育者及び乳幼児
 - 4: 子ども・青少年
 - 5: 地域
 - 6: 事業者
 - 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	テッサンから学ぼう	27	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民対象の交流を目的に開催します。カラージュ、墨絵、水彩画など、個々の希望に合わせて作品づくりができる。手作りの会です。	5: 地域	1・4	月1回 毎月第1月曜 午前クラス 10:00~12:00 午後クラス 13:00~15:00	8	112
26	書を楽しむ会	28	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民の交流事業。書道を通して地域での仲間づくりを目的に行います。講師は近隣住民が担い、住民同士の情報交換の場として活用していきます。	5: 地域	1	月2回 毎月第1水曜日10:00~12:00 毎月第3水曜日10:00~12:00	27	211
27	シルバーハビリ体操	28	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	介護予防を目的に行います。講師は近隣の介護施設職員に依頼して、ストレッチ、ボール、レクリエーション等、個々の身体に合わせて健康維持を目標に行ないます。	1: 高齢者	5	月2回 毎月第2、第4火曜日14:00~15:00	14	130
28	鴨の花のとも①②	30	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	生け花をきっかけに、住民の交流をはかります。講師は近隣住民が担い、生け花の基本から季節に応じた作品作りも企画して、異世代交流の場として行います。	1: 高齢者	5	月2回 毎月第2木曜日10:00~12:00 毎月第4木曜日10:00~12:00	9	98
29	ラフルひろばmini	30	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	関係機関と地区内の集まり場に出向き、子育て世帯の孤立化を防ぐ取組みとして開催。遊びを通して、気軽に相談できる関係を築いていく。	3: 養育者及び乳幼児	3	年5回 5月16日、7月18日、9月19日、1月16日、3月19日(各第3木曜日)	1	15
30	鴨志田フォトサークル	31	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	季節に合わせた撮影会と講評会を企画、交流会として食事会等も、参加者が主体的になり行っていきます。	1: 高齢者	5	月1回	7	97
31	放課後支援プログラム	令和2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	放課後に集える居場所の提供。令和2年度は「英語教育」を支援する。リタイアした語学堪能な高齢者が講師となって、やりがいをもって地域活動に参加できるきっかけを作ることも目的。	4: 子ども・青少年	1・5	月4回	41	462
32	余暇支援プログラム(かもまち食堂共催/夏休みの居場所)	令和2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	春・夏・冬休みなど「余暇」の子どもの見守りと居場所の提供。科学実験講座やまた地域の活動団体と共催し、折り紙や工作他、ボランティアを通じて世代間交流、顔の見える関係づくりを目指す。	4: 子ども・青少年	1・5	年間1~2回	1	37
33	食育講座	令和2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	区の専門機関(栄養士、食生活等推進員)と協働した高齢者、働き盛りの親世代、子ども、乳児、また防災時の食事などテーマをもって食育・栄養をテーマにした活動を取り入れて地域での食育健康を考える機会を設ける。	3: 養育者及び乳幼児	1・4	年間1~2回	0	0
34	デジタルライフを楽しむ会	令和2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	講師を招き、PC、タブレット、スマホなどを使って、生活を便利にしたり、楽しみを拡げるための講座、スキルアップする過程で地域の新聞、マップ作り、地域の高齢者支援など、地域貢献になるボランティア活動に参加するきっかけを作る。	5: 地域	5	9月開講、毎月1回 最終週の月曜日	29	168
35	おたすけPC隊	令和2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	自治会や所属団体での役割の中で、帳表作り、PC周りで讀いたこと何でも相談できるボランティアの育成。	1: 高齢者	1・5	不定期(要望があるときに対応)	8	8
36	親あるうちのライフデザインセミナー	平成30年	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	専門機関との連携し、基幹の役割の周知する。ケアプラザエリアのニーズの把握と障がい児者とその家族への支援。ケアプラザの役割の周知	2: 障害児・者	2・5・6	毎年各ケアプラザ、任意で年に1回程度	1	10
37	収穫体験会(サツマイモ)	令和2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行います。ボランティアの活躍の場づくり、新しいボランティアへの活動参加促進。親子、子育て支援。自然とのふれあい。	5: 地域	4・5	6月に種付け、年間通じた草取り、みずやり、観察、収穫	4	83
38	わん・にゃん・民カフェ	令和2	2: 地域活動交流事業	3: 発展させるねらい	「ペット」の話でつながることを目的に開催。ペットの世話が困難になってきた高齢者情報も集め、地域の見守りの対象となる方を知り、任意で犬の散歩などの「ちよこばら」活動に繋ぐ。その他地域猫の愛護と環境問題について意見交換を行う。	5: 地域	5	定例会を含め年1~3回を	4	28
39	気づきの和連絡会	令和2	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	住民や児童・学生、地域で働く人々が連携し、まちで見守りの輪を広げる取組。中里北部地区の取組。	6: 地域	5	毎月1回から必要に応じた会合を開く。	5	38
40	バクサボ(財)横浜市母子寡婦福祉会	令和2	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	ひとり親家庭のための食糧支援	5: 地域	2.3.4	不定期	1	32
41	子育て相談	平成16年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	区の子育て支援者が来館し、遊びのスペースを設けながら養育者の相談に対応し区の子育て支援課に繋げる。	3: 養育者及び乳幼児	2.3.4	毎週水曜日	39	464
42	シナプソロジー	令和2	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	講師を招いて介護予防、認知症予防につながる「脳トレ」を行う。	1: 高齢者	1	年3回	2	28
43	スマホ体験教室	令和2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ソフトバンクと企業連携し、デモ機を持参してもらい高齢者にスマホ	1: 高齢者	1	不定期	6	89
44	大正等の会(オーブ)	令和2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	コロナ禍で家でできる活動を視野に、手軽な楽器を導入し講師を招いて初心者から大正等を学ぶ。	1: 高齢者	5	毎月2回 第1.3木曜日	9	27
45	ぬりえサロン 彩(SAI)	令和2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	コロナ禍に自宅で進められる活動として導入。大人向けの原画を提供し塗り進める。登録団体Ⅱのテッサンの講師にアドバイスを頂き、スキルアップ、遣り甲斐と仲間づくりを行う。	1: 高齢者	5	毎月1回 第1木曜日	6	12
46	ハマトレ講座	令和2	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防啓発講座。WEBを通じてハマトレの講座を提供する。	1: 高齢者	1	不定期	1	7
47	ハロウィンイベント	令和2	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	かもまち食堂スタッフと共催で子ども食堂の開催ができないコロナ禍での特別企画。お菓子配布と写真スポットの提供。	5: 地域	5	不定期	1	300
48	大正等の会(オーブ)	令和2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	コロナ禍で家でできる活動を視野に、手軽な楽器を導入し講師を招いて初心者から大正等を学ぶ。	1: 高齢者	5	毎月2回 第1.3木曜日	9	27
49	ぬりえサロン 彩(SAI)	令和2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	コロナ禍に自宅で進められる活動として導入。大人向けの原画を提供し塗り進める。登録団体Ⅱのテッサンの講師にアドバイスを頂き、スキルアップ、遣り甲斐と仲間づくりを行う。	1: 高齢者	5	毎月1回 第1木曜日	6	12
50	ハマトレ講座	令和2	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防啓発講座。WEBを通じてハマトレの講座を提供する。	1: 高齢者	1	不定期	1	7
51	ハロウィンイベント	令和2	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	かもまち食堂スタッフと共催で子ども食堂の開催ができないコロナ禍での特別企画。お菓子配布と写真スポットの提供。	5: 地域	5	不定期	1	300
52	浮世絵から学ぼう	令和2年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	浮世絵から江戸の歴史を学ぶ。講座終了後に茶話会を行ったり、勉強会を開いて地域住民同士の仲間づくりを行う。	5: 地域	1.5	月1回	2	37
53	中国語体験講座	令和2年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	語学を通じた仲間づくりと生甲斐づくり。異文化への興味を拡げる	5: 地域	1.5	月2回第2.4木曜日	2	17

■ 事業			■ 事業の性質		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業		
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催 (1と2)	5: 共催 (1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		
6: 共催 (2と3)	7: 共催 (1と2と3)				

■ 主な対象者、従たる対象者					
1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児			
4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者			
7: その他					

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
54	子育て支援ネットワーク	令和3年	5: 共催 (1と3)	1: 優先的に取り組み	こどもかて支援課、ラフール、児童民生員との情報交換会	7: その他	5	年1回	1	8
55	引きこもる人の気持ち	令和3年	6: 共催 (2と3)	2: 発展させるねらい	区内のケアプラザと共働し、専門家を招いて「ひきこもり」についての当事者、家族、支援者向けにセミナーやサロン形式情報交換会を開催。ITCを活用しホストのプラザよりZOOM配信で参画するプラザに情報配信を行いひろく地域の方に見て頂く機会の提供を行う。	5: 地域	2.65	不定期	2	33
56	膝痛予防講座	令和3年	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	日本体育大学との協働で専門の講師を招いて日常に役立つ、健康講話を行う。	1: 高齢者	1	年1回不定期	1	16